

# 令和5年度「健康長寿に係るイチオシ事業」(概要版)

市町村名

加須市

## 1 事業名

生活習慣病予防事業

## 2 事業概要

- 閉じこもりによるフレイルや認知症の予防を目指し、「ゲーム機を使用した対戦形式の交流教室」を実施。
- 本事業は、包括連携協定を締結する平成国際大学と共同で行う取組である。

## 3 事業内容

- 参加者規模・予算  
12人、658,600円
- 募集時期・方法(6月)  
広報やホームページで周知し、電話、来所で申込受付
- 実施時期(8月～9月)
- 実施内容
  - ・教室の説明と事前検査を実施
  - ・8日間、ゲームを実施  
※4人1組に分かれ、各グループに学生サポーターが入り指導を行った。
  - ・事後検査を実施
- 検査結果の説明(11月)
- 自主グループ化に向けた支援(11月～R6年3月)
  - ・月2回午前中に市内のコミュニティセンターでゲームを実施
- 自主グループ(ふれあいサロン)として活動予定(令和6年4月～)

## 4 事業効果

- 教室の効果(測定結果及びアンケート調査)
- 1.認知機能の向上  
TMT-J及び新ストループ検査IIを実施し、体験前後で結果を比較。TMT-Jは施行時間が有意に短縮し、新ストループ検査IIでは課題正答率が有意に増加した。このことから、認知機能、主に注意機能の向上が示唆された。また、TDMS-ST二次元気分尺度を実施し、活性度や快適度が高まった人が12名中9名いた。
- 2.参加者の満足度  
教室全体の満足度は5点満点中4.5点(90%)、eスポーツに対する満足度は4.17点(83%)、学生サポーターに対する満足度は4.67点で(93%)あった。
- 3.事業継続と自主グループ化
  - ・アンケートで12名中9名がこれからも参加したい、と意欲的な様子が見られ、教室終了後も自主グループ化に向けて活動を継続することができた。